

事業所名

放課後等ディサービスWorld of Wing

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

11 月

11 日

法人（事業所）理念		開放的・家庭的な環境の中で、子どもたち一人ひとりに向き合い、様々な経験から成功体験を重ねることで自己肯定感を高める。					
支援方針		小集団の中で活動を通して、友人関係や善悪の判断、公の場でのルールやマナー等の社会性を育む。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	外出先から帰ってきたときの手洗い・消毒の徹底（感染予防） バイタル測定（体調管理） 体力作りや挨拶（道場）、野菜を自分たちの力で育てること、食事の大切さやマナー（食育） 調理師指導のもとクッキング（食育）					
	運動・感覚	学習および絵画や工作时、また食事のときなどの姿勢保持（道場・体操・フラ・ダンス）。 視覚や聴覚・触覚による感覚を養う（食育：土に触れる、体操：感覚統合を取り入れる、イラストレーター：感触を楽しむ）。 手指を上手く動かせる訓練（鉛筆の持ち方、お箸の持ち方、ハサミの使い方など）					
	認知・行動	注意力、記憶力、行動の自己管理を養う（英語・レクリエーション） 外食やお出かけ等で金銭の使い方を学ぶ。その時その時で、無駄遣いをしないようにすることや限られたお金の中で買えるものを考える等の力を養う 活動や遊びを通して友達との関わりの中で感じる気持ち（感情）や振る舞い（行動）を養う					
	言語 コミュニケーション	相手に自分の気持ちを伝える（うまく言葉にできないときは、手話なども使用する） イラストレーターや工作において、一つの道具を友達と一緒に使用することで、「貸してね」「いいよ」等と言えるように…そして友達を思いやる心を育む。 正しい言葉の使い方（その場、その時に合った言葉と言えるように…）					
	人間関係 社会性	公の場でのマナー、相手の気持ちを考える（外出・自由過ごしなど） 地域の方や高齢者や障害者の方等多くの人と出会い、事業所以外の人との人間関係を広げる。					
家族支援		子どもを取り巻く環境の中で、両親共が安心して何でも悩みを打ち明けられる場所 子どもだけでなく（両親、兄弟姉妹など、家庭内で起こりうる課題…）、家族全体として支援を行う	移行支援		将来を見越した活動の取り入れ（社会性を身につける）および社会との交流（障害者施設や高齢者施設への訪問など）を実施		
地域支援・地域連携		大津市社会福祉協議会と連携し、引きこもりの方への就労相談		職員の質の向上		スキルアップのために強度行動障害の研修（実践研修まで）に自主的に参加できる環境 得意とする分野を取り入れ子どもたちと共にスタッフもスキルアップを目指している。	
主な行事等		①夏祭り、②忘年会、③発表会、④他事業所との交流、⑤高齢者や障害者の人との交流、その他常に行事的なものを取り入れ、子どもたちが楽しい学びとなり自己肯定感が高められるように取り組んでいる。					